
エレベーター

ドボク

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

エレベーター

【NZコード】

N1108F

【作者名】

ドボク

【あらすじ】

東京一丸の内にある30階建てのビル「徳屋建設」にいる人々は様々な事情を抱えている。そしてその人達が乗ったエレベーターに何かが起こる。

それぞれの事情

第1章 それぞれの事情

1階～17階

斎藤 孝

東京～丸の内

サラ

リーマンが毎日世話をなく行き交う場所に今年で26歳になるばかりの斎藤 孝は、ひときわ目立つ30階建てのビル

「徳屋建設」で忙しい日々を送っている。

今日も残業になるけどしかたないよなあ

ボ

ク みたいな男がこんな一流の会社に入社することができたんだから残業ぐらい仕方ないな。

ため息まじりに孝は近くのコンビニで晩飯を買いかせつていた。

孝は青森生まれの田舎で育つた。

孝の実家は農業を営んでおり農家を継ぐのがいやで東京を夢見て上京して来た。

「東京に行けばいろんな楽しいことができる！」 ボクはこんな田舎で一生を過ぐすのはゴメンだ！

親の反対を押し切り18歳の時に東京に来た。最初は大変だった。地元の訛りがぬけておらずボクのしゃべり方がよく目立つた。それに内気な性格な上、色白の細い体なので周り浮いていたときがあった。

今もそれが変わらず社内でも

「モヤシ」のあだ名でバカにされる時がある。何度会社を辞めようと思ったか… しかし親に見返すぐらいいまではいかないところまでは負け犬になってしまつ。あと数年がんばればボクにも何かが見つかるハズ！

と自分に

喝を入れ会社のエレベーターに入つた。

23階～1階 脇田 康夫

今年で愛する妻と結婚して25年目になる脇田康夫は深いため息をしていた。 今年で52歳になり会社では課長にまで昇格したのはいいが、そこからが私の転落人生が始まった。

課長になってから半年後会社は不況の煽りにやられて大幅な人員削減になり主に中年社員その餉食となつた。

大半の社員がクビとなつたが私は何とかして再雇用にありつけた。

だから私はまだ他の人よりは幸せだったのかも知れない。ついこの間私と仲のよかつた友人が大型トラックに身を投げ出したそうだ。

彼は4人家族子供2人は有名な私立の大学と高校に通つてゐるらしい。

しかし、会社のリストラにより家の収入はゼロとなり大学も高校も授業料が払えず中退になりかけたらしが、彼の身投げにより大量の保険金が入つたそうだ。

私はショックを隠しきれなかつた。あの友人がそんなことでこの世を去るなんて…

そこで私も決意した。妻と息子のために私も死ぬことにした。

今の私の収入では大学に行かすどころか食事にもありつけなくなる。

だから私も加入している保険会社のお金が入れば今後の生活は安定する。こうして夜遅くまでいるのも最後まで働き続けた私なりのケジメである。今から会社を出てそこら辺の道路にでも身を投げようか…

恐怖心はない愛する妻

と息子のためなら！

一礼をしてからエレベーターに向かつた。6階～13階 脇田 康夫

弥子

康夫は窓から見える風景を眺め

一礼をしてからエレベーターに向かつた。6階～13階 脇田 美

弥子

今日はいく

会社のアルバイト

つの仕事をしたのだろう。
清掃員である脇田 美弥子は遠い目をしていた。夫の収入が今年に入つてからいつも4ぶんの1程度まで落ちた。

夫に問いただすと、何でもない心配はいらない、の一点張りあの人は昔から会社のことを家庭に持ち込まない人だからこれ以上聞いても無駄だった。

しかしこの状態では生

活費がまかなえないから私も夫に内緒でアルバイトをはじめた。

息子は昼は学校で夜は塾だし夫の帰りも11時過ぎだから2つから3つのアルバイトをしている。

昼はスーパーのパート夜は会社の清掃員かカラオケのバイト。

最初はいいペースでいけたんだけど最近は体に疲労がたまり今も睡魔と戦つていい状態… い

つになつたらこの生活から抜け出せるのかしら…

美弥子は清掃道具を持ちエレベーターに

向かつた。

それぞれの事情（後書き）

初めての小説なのでどうかよろしくおねがいします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1108f/>

エレベーター

2010年11月3日01時54分発行